

テュフラインランドグループが提供するパートナーポータル TUVbox（以下「TUVbox」）の利用規約

1. 適用範囲

1.1 TÜV Rheinland Service GmbH（以下「TÜV」）の以下の利用規約はクライアントと TÜV Rheinland 各社（例：TÜV Rheinland Cert GmbH）との間で締結された主契約に加えて TÜV とクライアントの間で同意された TUVbox の使用に適用されます。利用規約はシステム初回アクセス時に表示されますので、クライアントは内容をご確認の上「同意する」ボタンを押して下さい。

1.2 TUVbox はパスワード保護によりアクセス可能なオンラインポータルです。TÜV Rheinland 各社とクライアントとの間で情報交換または情報共有が円滑に行われることを主目的としています。文書の交換、または合同プロジェクト時のツールとして使用され、本パートナーポータルの提供は無料です。

1.3 本利用規約と矛盾または逸脱する契約条件を有するクライアントは、本利用規約から除外されるものとします。TÜV が明確に異議を申し立てない場合、事前通達や事前同意されていない支払いを受け取った場合、もしくは事前通達や事前同意がされていないサービスを提供した場合であってもクライアントが保有する一般的な利用規約は契約の一部にはなりません。

2. 定義

これらの本利用規約に記される用語の定義は以下の通りです。

2.1 「クライアント」とは、主契約に記載されている TÜV Rheinland 各社の契約パートナーです。

2.2 「認可ユーザー」とは、TÜV とクライアントの間で主契約に従って TUVbox を使用する権限を与えられた個人です。主契約で特に規定されていない限り、認可ユーザーは契約の凍結時及び試用期間全体において、正社員またはクライアントの運営機関のメンバーに属する個人のみです。

2.3 クライアントの「関連会社」とは契約凍結時のドイツ証券会社法 § § 15 ff が示す範囲内でクライアントに関連する会社です。

3. TUVbox へのアクセス

3.1 TUVbox へのアクセスはクライアント側の認可ユーザーが TÜV から送られた電子メールの招待状を受け取る事によって確立されます。この電子メールにはユーザーアカウントをアクティベートするための暗号化されたリンクが含まれており、そのためクライアントは TÜV に認可ユーザーのメールアドレスを提供する義務があります。ここでは、クライアントは TÜV に渡される可能性のある全ての個人データが適切な同意またその他の合法的な方法で渡された事を保証するものとします。

3.2 認可ユーザーは初めてアクセスした際に自身のパスワードを設定する必要があり、それらのパスワードは通常のセキュリティ条件に従って決定された上で TUVbox 内に登録されます。認可ユーザーは任意のパスワードが TUVbox に必要なセキュリティ対策に十分なレベルの保護（つまり、8文字以上の大文字と小文字、特殊文字と数字の組み合わせ）を満たす事を確実にする義務があります。連番、ペットの名前、生年月日、またはこれらの

組み合わせといった簡単に推測できるパスワードや、「password 1」「password 2」といった連続したパスワードの使用は避けて下さい。

3.3 クライアントと認可ユーザーはすべてのアクセスデータとパスワードを守秘し第三者による不正使用を防止する義務があります。クライアントは更に関連する認可ユーザーがこの義務を遵守することを保証するものとします。

3.4 クライアントは TUVbox へのアクセスを認可ユーザーの範囲内に制限する義務があります。

3.5 TÜV は TUVbox の機能またはセキュリティがクライアントまたは認可ユーザーが使用するテクノロジーによって損なわれていると疑う合理的な根拠がある場合、TUVbox へのアクセスをブロックすることが可能です。これは、クライアント側が TÜV がクライアントまたは認可ユーザー、あるいはその両方のアクセス許可をチェックする可能性、および不正な使用を防ぐために使用範囲と使用用途等の許容性を制限している場合に適用されます。その場合 TÜV はブロックする前にこの事実と意図するブロックをクライアントに通知した上で、差し迫った危険がない場合はクライアントに妥当な期間内での状況改善の機会を与えますが、差し迫った危険がある場合は即時ブロックを行います。

3.6 クライアントはアクセスデータまたはパスワードの不正使用または紛失に気付いた場合、直ちに TÜV に通知する義務があります。この場合、対象のパスワードはクライアントまたは該当の認可ユーザーが直ちに変更してください。TUVbox が不正使用されている場合、TÜV は実状が把握され不正使用が停止するまでの間、アクセスをブロックすることができます。その際クライアントとその認可ユーザーは不正使用に対しての責任を負いません。

3.7 認可ユーザーによる不正使用はクライアントが責任を負うものとします。

3.8 ユーザーデータの正確性に疑いがある場合、またクライアントもしくはその認可ユーザーのいずれかが利用規約もしくはその他の適用法に違反しているという具体的な兆候がある場合、TÜV は理由を明かさずに TUVbox の使用を拒否したり、TUVbox のユーザーアカウントをブロックすることができます。

4. クライアントの義務

4.1 クライアントは TUVbox にアクセスするために必要な前提条件を作成し、契約期間中は TUVbox がアクセス可能な状態を維持する責任があります。特にクライアントは最新のハードウェア、オペレーティングシステムソフトウェア、および最新のブラウザソフトウェアを備えた最新のインターネットアクセスを許可ユーザに提供しなければなりません。

4.2 TÜV が TUVbox の更なる開発を行った場合、クライアントには IT インフラに必要な調整を行う義務があります。

4.3 クライアントはシステムを保護するために必要な予防策を講じなければなりません。特にブラウザのセキュリティ設定は最新に更新されているものとし、マルウェアからの侵害を防止していなければなりません。システム障害、シャットダウン、オーバーローディングや機能障害等を引き起こす可能性のある TUVbox の使用は禁止されておりますので避けて下さい。

4.4 クライアントは認可ユーザーの TUVbox の使用が第三者の違法行為、道徳および権利の侵害（特に商標、名称の権利、著作権、データ保護権など）がないことを保証するものとします。

4.5 クライアントは最新のデータバックアップ方法を用いて、クライアントが使用するコンピュータシステム/記録媒体上で TUVbox を介して交換されるデータを定期的にバックアップするものとします。具体的にはクライアントは TUVbox にアップロードされたデータに関連するすべてのアクションが正当な労力で構成されていること、またそのデータが再現可能であることを保証しなければなりません。クライアントはエラーが発生した場合の報告の際、スクリーンショットや印刷物、及びエラーの説明に役立つ可能性のあるあらゆる資料を含め、可能な限りわかり易く説明しこれらを書面で記録するものとします。この報告書類はエラーメッセージの日付と時刻のリストを含め TÜV へ送られた後、エラーの再構築からより迅速なトラブルシューティングの為に資料として役立てられます。

4.6.1 認可ユーザーは TUVbox を使用することで、クライアントと他の認可ユーザーの機密情報、特にドキュメント、画像、図面、ノウハウ、データ、サンプル、及び・またはプロジェクトドキュメント（以下、総称して「機密情報」）へのアクセスを得る事ができます。認可ユーザーにはクライアントの明示的な要求でこのアクセスオプションが付与されており、TÜV はこの機密情報を TUVbox を介して使用すること、及びアクセス目的で利用することが許可されています。

4.6.2 TUVbox を使用することでクライアントと認可ユーザーはそれぞれテュフラインランド各社の機密情報、特にドキュメント、テスト計画、テストレポートなどといった情報にアクセスできます。クライアントと認可ユーザーはこれら機密情報を厳重に取り扱わなければいけません。テュフラインランド社への書面による事前同意なしに、これらの機密情報を第三者に譲渡することは許可されません。クライアントと認可ユーザーはこれらの機密情報を主契約の履行、および本利用規約の範囲内でのみ使用することが許されます。クライアントは認可ユーザーと適切な機密保持契約が締結されていることをご確認ください。

4.7 上記の義務は、本契約の終了後もしくはここで許可された使用後も継続して適用されます。

4.8 クライアントは、すべてのデータ（つまり、コンテンツと機密情報を含めたもの）がコンピュータの運用保守目的のためにコンピューターセンターにバックアップされることに同意します。

5. TÜV の著作権と使用权

5.1 TÜV と TÜV Rheinland 各社によってクライアントとその認可ユーザーが利用可能な TUVbox ウェブアプリケーション（ソフトウェア）と任意のコンテンツ（テストプラン、テストレポート、認証書などの情報とドキュメント）はデータベース等と同様に共同制作物として著作権によって保護されます。これら著作権はそれぞれ TÜV Rheinland 各社が保有するものとします。

5.2 クライアントと認可ユーザーは 5.1 項で言及されている TUVbox ウェブアプリケーションのシンプルで非独占的、譲渡不可、サブライセンス不可の使用权を主契約期間中 5.3 から 5.14 の記載されている範囲内で享受するものとします。

5.3 クライアントは、提供されたデータのステータスと詳細、及びコンテンツの閲覧権利を有します。

5.4 TÜV 及びテュフラインランド各社との事前の書面による承諾なく、共同作業データベースとしての TUVbox やこれを介して提供されるコンテンツの、特に情報の複製、翻訳、処理、編集および商用利用等の行為や認可ユーザー以外への開示は原則禁止とします。

5.5 更に法律で認められない限り、ウェブアプリケーション（ソフトウェア）またはウェブアプリケーション（ソフトウェア）の一部の変更、修正版の作成、逆コンパイル、リバー

スエンジニアリング、逆アセンブル、変換、またはソースコードの特定を試みることは禁止されています。

5.6 ウェブアプリケーション（ソフトウェア）またはその一部、及びそれらから派生した製品の変更、修正、翻訳、レンタル、リース、または貸与といった行為は禁止されています。

5.7 明示的に許可されている場合を除いて、ソフトウェアの複製、使用、配布、修正、またはコンテンツの複製も禁止されています。これらの禁止行為の対象には、ソースコード、ドキュメント、デザイン、プログラムファイルの構造と構成、プログラム名、ロゴ、そしてその他 TUVbox 内の表記形式が含まれています。

5.8 ウェブアプリケーション（ソフトウェア）に属する書面による資料も著作権によって保護されており、TÜV の事前の書面による同意なしに個人的な使用以外で使用することは禁止されています。

5.9 TUVbox の使用は認可ユーザーの範囲内に限定されます。

5.10 ユーザーID とパスワードを使用してログインすることで認可ユーザーは TUVbox を使用することができます。

5.11 TÜV は、適切なアクセスバリアを設置するなど、認可ユーザーが強要された範囲を超えた使用を防ぐための技術的措置を実行する権利を有します。クライアントは TÜV の技術的手段を回避・克服するために役立つデバイス、製品、またはその他の手段を使用してはなりません。これらを不正使用した場合、TÜV は TUVbox へのアクセスを拒否できる権限を有し、即時実行します。TÜV のその他の権利の主張、特に正当な理由による特別解約の権利および損害賠償の主張は明示的に留保され、影響を受けません。

5.12 クライアントは認可ユーザーに上記の規定を通知する責任があり、それらの規定確立を遵守しなければなりません。

5.13 なお、クライアントが客観的に見て契約違反行為とみなされるような兆候を含む TUVbox の使用をしていた場合、TÜV の要求に応じて TUVbox の使用範囲と使用用途等の情報を提供しなければなりません。契約に違反して使用されていた場合、TÜV のその他の権利の主張や要求は明示的に留保され、影響を受けません。

5.14 TÜV 側が TUVbox にアップロードする行為は、特許、登録された意匠、意匠特許、意匠出願、所有権、著作権、テンプレート、またはその他の知的財産権に関するいかなる権利の付与を意味するものではありません。

6. クライアントの著作権と使用权

クライアントは、TÜV と対象の TÜV Rheinland 各社に対して、クライアントが有する著作権で保護されたコンテンツを TUVbox で使用するために必要なシンプルで非独占的、譲渡不可、サブライセンス不可、でありかつ無期限の使用権を付与します。

7. TUVbox の可用性

7.1 TUVbox の特定の機能・性能は保証されているものではありません。プラットフォームは、現行のフォームとバージョンにおいて提供されます。

7.2 TUVbox はシステム障害や TÜV により計画されたメンテナンス、インストール、システム変更等の期間中、使用できなくなります。

7.3 TÜV にメンテナンス、インストール、もしくは変更作業の際の事前通知を行う義務はありません。

TUVbox はグローバルに提供されているツールのため、タイムゾーン、所在地の考慮、及びクライアントの営業時間に影響がないメンテナンスの時間枠を設定することができます。

7.4 TUVbox は重要なメンテナンスが必要な状況が発生したときは即時使用できなくなります。

8. 欠陥の申し立て

8.1 本利用規約の別段で定めがない限り、欠陥の場合は法的権利が適用されます。

8.2 TÜV は TUVbox を適切な状態に保つために必要な努力を尽くします。

8.3 欠陥があった場合、TÜV は妥当な期間内に修復するものとします。

8.4 クライアントによる欠陥の通知はテキスト形式で送られる必要があります。

8.5 TÜV は TUVbox とそのコンテンツがウィルスに感染しないよう常に努めていますが技術的条件によりウィルスに感染しないことを保証することはできません。したがってクライアントはそれぞれウィルス対策を講じ、TUVbox へのウィルスの侵入を防ぐ事も踏まえた適切なセキュリティー（ウィルススキャナーまたは他の技術的保護策）を導入をする義務があります。

8.6 TÜV は TUVbox がクライアントのニーズを満たすこと、クライアントのプログラムで作動すること、またはソフトウェアがクライアントの目的に適していることを保証しません。特に TÜV は TUVbox の使用に関してクライアントのシステムとの互換性を保証しません。

8.7 クライアントは本利用規約第 8 項に記載されている請求や権利である欠陥の場合の損害の請求や経費の払い戻しを除いて、それ以上の欠陥による請求および権利の享受はできません。損害賠償および経費の払い戻しの責任は本利用規約第 9 項に準拠するものとします。

9. 損害賠償責任

9.1 TÜV は欠陥、契約義務違反および不法行為に起因する義務違反から起こる損害や払い戻し（特に売上や利益の損失による損害賠償、資金調達コスト、生産停止、または精算損失による損害賠償を指しますが、これらに限定される訳ではありません）について責任を負いません。

9.2 第 9.1 項による責任の除外は a) 故意または重大な過失 b) 保証された品質特性に対する責任 c) 製造物責任法に基づく責任、および d) 身体や健康といった生命を害する過失による損害の場合です。さらに TÜV は基本的な契約義務、すなわち契約の適切な履行のために不可欠な義務の違反が発生した場合は法的規定に従って責任を負います。

9.3 ドイツ民法 (BGB) の第 536a 節 (1) 前段に従い、契約が締結された時点で既に存在していた欠陥に対して TÜV の無過失責任は本利用規約から除外されます。

9.4 TÜV に故意または重大な過失や、生命や身体・健康を害した場合、品質保証機能、または製造物責任法に基づく責任を負う場合でない限り、本質的な契約義務の違反が発生し

た場合の TÜV の責任は、契約上の典型的かつ予見可能な損害に限定されます。

9.5 本利用規約第 9 項に従い、損害賠償責任が除外または限定されている限り、これは TÜV の従業員、代表者、組織関係者、その他スタッフおよびその代理人やアシスタントの個人損害賠償責任の除外または限定にも適用されるものとします。

9.6 損害賠償請求および費用の払い戻しの時効は法的規定に準拠するものとします。

9.7 クライアントの不利益に対する立証責任の変更は、上記の規約とは関係ありません。

9.8 事前に書面での合意がなされ明示的に指名された第三者が存在する場合に限り、TÜV はクライアントとこの第三者に対して、契約責任を負います。不法行為に対する責任を除き、他の第三者に対する責任は除外されます。

9.9 TÜV が外部リンクのコンテンツそのものを明示的に採用し、その時点でリンクの違法性が明らかに認識できたにも関わらず TÜV がそのリンクの検証を怠っていた場合でない限り、TÜV は外部リンクのコンテンツに対して責任を負いません。

9.10 TÜV は TÜV が運用していない TUVbox にリンクされているウェブサイトのコンテンツに対して責任を負いません。これには、これらウェブサイトの違法性や不正確さ、または不完全なコンテンツ、特にリンク先のウェブサイトでの情報の使用または不使用に起因する損害も含まれています。

9.11 クライアントは、クライアント、その認可ユーザー、委託された第三者、またクライアントに属する者が違法行為または契約違反行為を犯した場合、TÜV に法的費用（裁判費用、弁護士費用を含むがこれらに限定されない）が発生した場合、すべての請求、訴訟、損失、損害、罰金、費用を補償します。

10. 使用期間の開始および終了

10.1 クライアントと認可ユーザーの TUVbox 使用权は電子メール招待状を受け取り、TUVbox をアクティベートした段階から始まります。これは使用目的が達成された時に終了し、遅くとも本契約（特に認証契約）が終了した際に終了するものとします。

10.2 第 10.1 項に関係なくユーザー関係は一方の当事者が相手側に通知することで簡単に終結できます。また 60 日間ログインのないユーザーアカウントも削除されます。アカウント削除前には、クライアントへ削除勧告通知の電子メールが 2 度に渡って送られます。

10.3 TUVbox の使用はどちらの当事者も正当な理由があれば、いつでも終了することができます。TÜV の場合、正当な理由とは下記の通りです。

- クライアントが破産手続きを開始した場合

- クライアント、もしくはその認可ユーザーが本利用規約に対して重大な違反を犯していた場合。特に第 3 項、第 4 項、第 5 項の違反は重大とみなされます。

- 書面による 2 つの苦情の後に相手側が契約違反の通知を引き続き書面で行う場合、または何らかの理由で使用目的の終了または中止があったにも関わらず、継続がすでに与えられている場合。

10.4 使用終了後ただちに、TÜV はクライアントまたはその認可ユーザーをブロックする事ができます。

11. 個人データ保護

11.1 TÜV は本サービスを提供するために個人データを取扱います。この個人データには名前、メールアドレス、ユーザーネーム、メールによる自動ステータス等が含まれます。

11.2 更に TÜV は、関連する法的根拠（利益バランス/同意）に従った適法性ある目的のために個人データを取扱います。個人データは法的要件に従った場合のみ、他の個人・法人に開示されます。この原則は第三国への移転時にも適用されます。個人データは削除が必要な事由が生じた場合は即時削除されます。具体的にはドイツ商法（HGB）またはドイツ税法（AO）における法定保管期間等がこのような事由に該当します。データ主体は、次のデータ保護に関する権利を有します：知る権利、訂正権、削除権、制限権、異議権、データポータビリティ権、同意を取り消す権利、管轄のデータ保護監督機関に苦情を申し立てる権利。

責任主体、または契約上の処理者としての TÜV の個人データの取扱いについては、次の情報をご参照ください。 <https://www.tuv.com/germany/de/data-protection-declaration-de/>

TÜV グループのデータプロテクションオフィサーにはこちらの e-mail で：
datenschutz@de.tuv.com、または下記の住所宛に郵送でご連絡頂けます。

TÜV Rheinland AG
c/o Group Data Protection Officer
Am Grauen Stein, 51105 Cologne

11.3 クライアントは認可ユーザーの個人データが、ユーザー側が所属する企業の各システム管理者及び、TÜV 側の担当者から閲覧することが可能であることを認識しています。具体的には、システムで認可された全てのユーザーの姓、名、ユーザー名、登録済 e-mail アドレス、詳細設定情報（自動生成されるステータスメッセージの e-mail 受信ステータス、システムログ内の e-mail 情報）がユーザーデータに含まれます。TÜV はこれらのデータへのセキュリティを担保するため、法律で要求されているすべての安全管理措置を実施しています。クライアントは自社の認可ユーザーがこれらの事実を認識し、同意していることとします。

11.4 クライアントは、インターネットが世界中でアクセス可能であり、技術開発に伴い対応し得るいかなる高度なセキュリティ対策を講じても、データの不正使用や未認可ユーザーによるデータとコンテンツへのアクセスを完全に排除することはできない事を認識しています。

11.5 クライアント、もしくは認可ユーザーが TUVbox の使用を終了した時点で個人データは削除されます。

12. 変更、無効な規制、適用法、管轄地域

12.1 本利用規約の修正および補足はテキスト形式でのみ有効となります。

12.2 口頭による担保契約はありません。

12.3 これらの利用規約の個々の条項が変更あるいは無効になった場合でも、残りの条項の有効性には影響しません。

12.4 ドイツ実体法は、これらの利用規約に起因または関連して生じる法的紛争にのみ適用されます。

12.5 契約関係から生じ、契約関係に関連するすべての紛争の管轄は、クライアントが業者、公法上の法人または公法上の特別財団である限り、ドイツのケルンとします。ただし、TÜV は、一般的な法的管轄地またはその他の裁判所でクライアントを訴訟する権利があります。法律が専属管轄権を定めている場合、上記の規定は適用されません。非法人・個人に関しては、契約の締結後にクライアントがその居住地または滞在地を海外に移した場合、またはその居住地または滞在地が TÜV によってその時点で知られていない場合、ケルンが管轄地となります。

日本語は参考訳であり、英語版が正文として拘束力を有する。

[Terms of Use for TÜVbox of the TÜV Rheinland group companies \(German & English\)](#)

Status as of February 26, 2020